

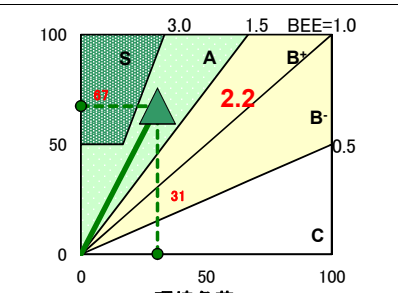


1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	個人住宅		仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	確定 仮 一部確定
竣工年月	2017年12月	竣工	〈備考〉		
建設地	横浜市港南区港南台				
用途地域	第一種低層	確定			
省エネルギー地域区分	6地域				
構造・構法	木造	確定	評価の実施日	2017年10月5日	
階数	2		作成者	佐藤 広崇	
敷地面積	177 m ²	確定	確認日	2017年10月6日	
建築面積	73 m ²	確定	確認者	佐藤 広崇	
延床面積	126 m ²				
世帯人数	3	確定			

2-1 戸建の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 2.2 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★



環境負荷 L

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

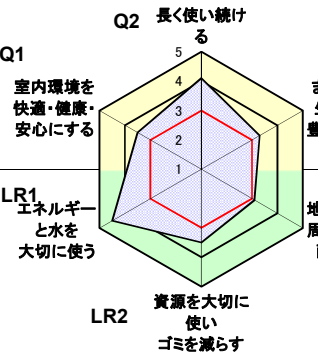
☆☆☆☆☆ ~0% ☆☆☆☆☆ ~50% ☆☆☆☆☆ ~75% ☆☆☆☆☆ ~100% ☆☆☆☆☆ 100%超 ☆

戸建標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	73%
③上記+②以外の	32%
④上記+	32%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅（参照値）と比べたライフサイクルCO₂ 排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)



Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

Q2 長く使い続ける

Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

LR1 エネルギーと水を大切に使う

LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

Q1のスコア = 3.5

暑さ・寒さ	3.4
健康と安全・安心	3.5
明るさ	5.0
静かさ	3.0

Q2 長く使い続ける

Q2のスコア = 4.1

長寿命に対する基本性能	4.3
維持管理	5.0
機能性	3.0

Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

Q3のスコア = 3.3

まちなみ・景観への配慮	3.0
生物環境の保全と創出	4.3
地域の安全・安心	3.0
地域の資源の活用と住文化の継承	3.0

LR1 エネルギーと水を大切に使う

LR1のスコア = 4.5

総合的な省エネ	4.6
水の節約	4.5
維持管理と運用の工夫	4.0

LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

LR2のスコア = 3.5

省資源、廃棄物抑制に役立つ材料の採用	2.6
生産・施工段階における廃棄物削減	5.0
リサイクルの促進	5.0

LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

LR3のスコア = 3.1

地球温暖化への配慮	5.0
地球環境への配慮	1.5
周辺環境への配慮	3.0

3 設計上の配慮事項		その他
<p>総合</p> <p>本物件は、港南区港南台の分譲地内に位置しています。恵まれた自然環境や敷地環境を活かし、通風や採光を意識し、屋外空間と室内空間に一体感を持たせられるようにしています。また、HEMSや太陽光発電、燃料電池導入により、エネルギーゼロ化を図っています。</p>		
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>温暖環境については、高い断熱性能の確保とともに、HEMSの導入や通風に配慮したプランニングにしています。パッシブな暮らしによる省エネ、太陽光発電・燃料電池でのダブル発電による創エネを実現。さらにユニバーサルデザインの採用により、快適・健康・安全な住まいを提供しています。</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>躯体については、十分な耐久性・耐震性を確保しています。長寿命に重要な意味を持つ維持管理についても、特に設備配管の交換が容易なヘッダー工法を採用。日常メンテナンスについては、自社内に設置したカスタマーセンターがサポートする充実したアフターサービス体制を敷いています。</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>地域の原種・従来種を活かした外構・植栽を行う「5本の樹」計画により、豊かな自然環境を住宅地内に取り入れ、周辺環境との連携を図っています。見通しを出来るだけ確保する為、オープン外構にし、防犯性の向上と痛風や生き物の生息にも配慮しています。</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>高い断熱性能を確保するとともに、HEMSの導入や痛風に配慮したプランニングにしています。パッシブな暮らしによる省エネ、太陽光発電・燃料電池でダブル発電による創エネを実現し、化石燃料の仕様を抑え、かたやエネルギー使用量の少ない住まいを提供しています。また、節水便器や節水型水栓を導入し、住戸内の水使用量を抑えています。</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>工場資材生産段階や住宅施工段階にて、埋め立て処分と単純焼却をなくすゼロミッションを実現しています。これにより、当社が資材を購入してから、本物件をお客様にお引渡しをするまでの間に発生した廃棄物は、全量リサイクル用途にて活用され、自然界へ放出されるゴミは発生しません。</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>高い断熱性能による省エネ、化石燃料を使用しない太陽光発電とエネルギー利用効率の高い燃料電池による創エネにより、住宅のライフサイクルにおいて最も高いとされる生活段階のCO₂排出量を大幅に削減しています。また、高耐久な建物と日常のメンテナンスはもとより、転売時にも対応できるサポート体制は、建物建替えを抑制し、長寿命化によって資源の浪費を防止しています。</p>



4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

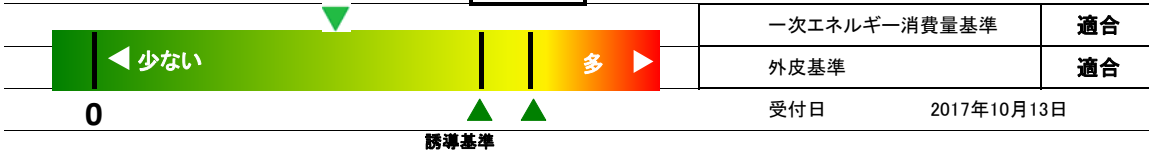
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

建物名称 **個人住宅**

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 **5**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 **45** %削減



■エネルギーを大切に使う (①建物の工夫 ②設備の性能 ③維持管理と運用)

- ①太陽光・コジェネにより発電を行いエネルギーの削減を行っている。
- ③取扱説明書に加え、「住まいのしおり」をお渡ししている。

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【健康・安心】 **4**

■室内環境対策 (④暑さ・寒さ)

◆断熱等性能等級 等級4 (相当)

■室内環境を快適・健康・安心にする (⑤健康と安全・安心)

⑤ホルムアルデヒド対策等級3を取得している。

■その他の対策 (⑥自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 なし

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防 災】 **4**

■災害に備える (⑦災害に備える ⑧長寿命に対する基本性能 ⑨地域の安全・安心)

⑧劣化対策等級3を取得している。

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 **4**

■まちなみ・生態系を豊かにする (⑩まちなみ・景観への配慮 ⑪生物環境の創出)

⑪外構面積の50%以上の緑化面積を確保している。

太陽光発電などの導入



太陽光利用

エネルギーマネジメントシステム導入

HEMS

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

燃料電池 ・ コジェネレーション ・